

6.5 スマートインターチェンジ（スマート IC）

ETC の導入で料金所の無人化やキャッシュレス化が実現すれば（第 5 編 7.5.4 項参照）、料金所の運営経費やセキュリティーの問題を解決し、インターチェンジのコンパクト化が可能になる。接続する道路の交通量によっては、インターチェンジの設置費用も半減すると予想されている。

図 3-25 は、従来のインターチェンジの典型例である。料金所を一カ所に集約するために、三枝の平面交差とランプ型インターチェンジとを組み合わせた、複雑で大規模な構造となっている。

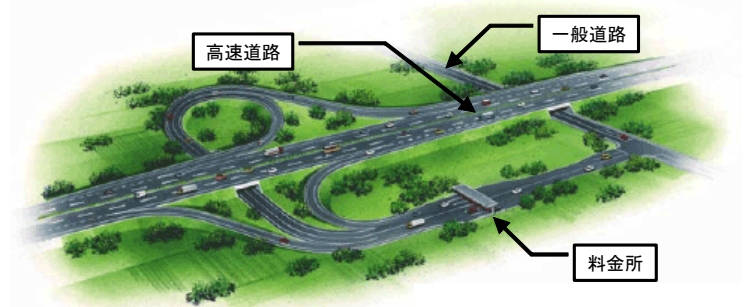


図 3-25 従来のインターチェンジの典型例

図 3-26 は、利用が ETC 搭載車に限定されるため、ETC 専用車線を 4 つのランプ上に分散配置した、ダイヤモンド型のスマートインターチェンジの例である。

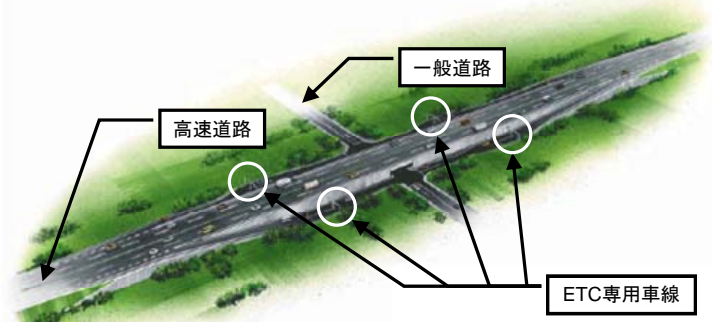


図 3-26 スマートインターチェンジのイメージ

スマートインターチェンジを追加整備することにより、

既設インターチェンジへの交通需要の空間的分散、交通需要の転換による一般道路の沿道環境や交通の安全性の改善、インターチェンジへのアクセス時間の短縮、災害のおそれのある一般道路区間の代替、地域イベント等地域活性化施策の支援等の効果が見込まれる。